

BRM0927 柳沢峠 200 試走報告

AJ 西東京、菅原です。

本番を2週間後に控え、上記のコースを試走して来ました。昨年に続き2回目の開催、当初予定されていた、笹子峠旧道の通行止めから御坂峠にコース変更になりましたが、おかげで難易度がぐーんとアップ、獲得標高4190mとなっております。上りはコース全長200kmの約4割80kmだから、平均勾配5%強をこれでもかとする羽目になるという、まことにMなコース・レイアウト、担当者の温厚な笑顔の陰に隠された真実を垣間見る思いです。

昨年から、コースじたいの変更はいっさいなし。変更点は①開催日が10月13日から9月27日へ早まったこと、②ゴールが2.5キロ手前のサンクスに変わったことだけです。

試走結果 (参考)

No	距離	通過地点	発着時刻		所要時間 (発～着)	区間 距離	平均 時速	タイムの 余裕
	積算		着	発				
1	0.0	スタート 城山湖ダムサイト広場 7:00～7:30		7:00				
15	39.1	通過チェック 7-11 奥多摩古里店	8:50	9:05	1:50	39.1	21.3	0:52
17	85.4	柳沢峠(標高 1472m) #15 から 1188mの登坂	12:20	12:25	3:15	46.3	14.2	0:17
19	101.6	PC1 7-11 甲州塩山千野店 10:00～13:48	12:55	13:10	0:30	16.2	32.4	0:38
26	132.8	御坂峠(標高 1300m) #24 から 870mの登坂	15:50	16:00	2:40	31.2	11.7	0:09
35	167.1	PC2 7-11 都留井倉店 11:55～18:08	17:20	17:38	1:20	34.3	25.7	0:30
42	203.2	ゴール サンクス相模原若柳店 12:53～20:30	19:24		1:46	36.1	20.4	1:06
		通計	12:24	1:03	11:21	203.2	17.9	
		メーター(実走行のみ)			10:30	202.8	19.3	

注意点

全般

- ① 上記の通り、上りが長い。脚力はいまさらどうにもならないので、ペース配分がキー
- ② 標高、地形はもちろん当日の天気でも寒暖の差が激しい。試走時も14℃(天下茶屋)から30度近く(御坂峠)までいろいろ。山岳コースは雨が降ったら大変でしょう

コース (ポイント順)

- ① #8 (上川霊園入口S) は交差点名の標示なし。角のコンビニが目印
- ② #11 (坂本S、工事中) は交差点名が見えない。「←左折大久野病院」の縦型看板が見印
- ③ #15 リアライト確認並びに点灯。奥多摩区間はトンネルが多い

柳沢峠からの下りもトンネルあり。できれば自動点灯タイプがいいかな

- ④ #15-17 法面補修・補強工事による片側通行が 5~10 か所ある
- ⑤ #16-17 峠下「名水わらび餅」売店先（古里から約 43 ㌾地点）のヘアピン・カーブから約 100m 道路改良工事中（砂利道の片側通行）
- ⑥ #21 フルーツライン入口には信号がついた
- ⑦ #28 R137 は交通量が多い。旧道への右折は一旦停止して安全確認のうえ国道を横断する
- ⑧ #30-31 河口湖畔は夕方の繁忙時。宿に出入りするクルマやそぞろ歩きする観光客の急な動きが多く、細心の注意が必要
- ⑨ #33-34 R139（富士みち）下りはクルマが多く、路面が悪い。そのうえ、見通しの悪い路地から顔を出すクルマ、右左折車による一旦停止などもあり。セーフティーマージンは十分にとりたい
- ⑩ #37 奥牧野バス停角（「K517 厚木、相模原市街」の標示）はミスしやすい。なお、ここからはかなりのアップダウンがゴール直前#41 まで続き、疲れた体にはこたえる
- ⑪ #42 ゴール。ゴールのサンクスはコース右側です。横断時の安全に注意してください

走行記（あるいは、蛇足）



<城山湖ダムサイト広場にて>ID さん撮影

朝 6 時過ぎ、広々とした[タイムズ西橋本](#)にクルマを置いて、コンビニでトイレと補給食の調達を済ませたのち、城山湖ダムサイトに。早朝にもかかわらず見送りに来てくれた ID さん、Eiry さん、Y 田さんのスタッフ&フレンズの応援を背に、主催のワタリさん、AJN 最速スタッフ Yo さん、すでに 40 キロ以上を自走してきたキノコさん、紅一点の Yoko さん、そして私の 5 名で 7 時ちょうどにスタートしました。

スタート～奥多摩古里通過チェック（39.1 ㌾地点）

去年（本番）よりひと月早い試走に、フロントライトはハブダイナモではなくバッテリータイプにしました。金曜夕方の天気予報の内容にすっかり油断していましたが、なんと今朝は「午後 6 時から相模原は雨」になったとか！標高差のあるコースの防寒にと考え持参したゴア雨具はいわばお守りで、使わずに済めばそれに越したことはありません。

コースの中盤にデン、デンと^{そび}聳える 2 大峠、柳沢と御坂。ここでのペースダウンを考えると最初（で最後の）平坦区間での貯金は貴重です。とはいえ脚力、スピードは変わりませんから、ミスコースや途中のトイレ・補給ストップなしで走れるように計画したつもり。幸い、心地よい天候、少なめの交通量も味方して、1 時間少しの余裕で古里のセブンイレブンに到着。15 分間の補給休憩&買出しののち、左右のリアライトを点灯していよいよ峠へ向かいます。

【区間距離】 39.1 ㌾ 【所要時間】 1 時間 50 分 【平均時速】 21.3 ㌾/時 【貯金】 52 分（休憩後）

奥多摩古里通過チェック～柳沢峠

ここからの青梅街道は、多摩川から丹波川そして柳沢川と名前を変えていく「水の道」です。深く刻まれた溪谷がやがて沢筋になり、そして、最後は水音優しいせせらぎへと姿を変えていくにつれ、なぜかココロが安らぐあたり、鮎や岩魚の気持ちが分かるような…ヒトにも遡上本能があるのかな？いろいろ考えながら緑陰の道を楽しんでいると、何度目かの工事ストップ。しかも、これまでの法面補修現場とは違って、完ジャリ・ロード！笑顔の素敵な青年作業員に「来々週もここで会えるかな？」と呼びかければ、「はい、やってまーす」という元気な返事が林間に^{こだま}する。皆さん、無理せず押ししてください。このあと、ひと漕ぎごとに前方の空が広がり、峠の茶屋に着きました。

【区間距離】46.3^キ 【所要時間】3時間15分 【平均時速】14.2^キ/時 【貯金】17分（休憩後）



<峠手前3^キの道路改良工事区間>

柳沢峠～PC1 7-11 甲州塩山千野店

柳沢峠ではAJNにもご参加のランドヌールと遭遇。ご好意で記念撮影をしていただきました。ブルベのすそ野、じわじわ広がっていますね！ランドヌール、ランドヌーズは素敵なサイクリストでありたいと思いました。ここは道幅も広く見通しもいい最速区間ですが、中空に行く高架道が苦手なこともあり、慎重に下って、クローズ53分前、PC1に滑り込みました。

【区間距離】16.2^キ 【所要時間】0時間30分 【平均時速】32.4^キ/時 【貯金】38分（休憩後）



<柳沢峠からの下降スタート>S山氏撮影

PC1 7-11 甲州塩山千野店～御坂峠

甲府盆地の夏はやたらに暑いーいやな予感が的中しました。フルーツラインに入ると細かいアップダウンに汗がにじみ、喉が渇く。続く K34 沿いは、おもしろいブドウ狩りのハイシーズン。口に含んだ果実がはじけ、甘い果汁がいっぱい広がる^{デイドリーム}白昼夢を何度見たことか…なんとか誘惑を振り切って御坂みち (R137) に入ったら、今度はいきなり、急坂オン・パレード。容赦なく背中を^{あぶ}焙る陽射しにアゴから額から、汗がひっきりなしに^{しな}滴り落ちる。文句なし、本コース最大の M 区間です。追越し車線をぶっ飛ばすクルマもいますので、疲れてふらつきそうなら「危険回避」のため、人っ子ひとりいない歩道を行きましょう。さて、ここは貯金を使って乗り切るしかない、旧道入口手前の M 水晶店前で自販機休憩。冷たい飲み物でひと心地ついたところで旧道に進むと、さっきまでの喧騒が嘘のように静寂かつ冷涼。勾配も落ち着いた九十九折れを 6^{キロ}行けば、峠のトンネルそして太宰治ゆかりの天下茶屋です。「月見草がよく似合ふ」という富嶽が見られるでしょうか。

【区間距離】 31.2^{キロ} 【所要時間】 2 時間 40 分 【平均時速】 11.7^{キロ}/時 【貯金】 9 分！ (休憩後)



<御坂峠から河口湖、富嶽を望む>

御坂峠～PC2 7-11 都留井倉店

コース最難関をなんとか乗り切ったところで、軽い補給とトイレを済ませ、ほぼ貯金を使いきったところで茶屋から旧道を下る。御坂側と違って、河口湖からは結構、車やバイクが上ってくる。ブラインド・コーナーは要注意だ。新道に合流したら交通量が激増、スピードの出ている後続車をやり過ぎながら下る。『峠の茶屋』のあるヘアピンを抜けた先、直線を下った端から右へ、「西湖」方面という標示で旧道が分岐している。急に見通しがよくなって加速したクルマがぶっ飛んでいく。ここではねられたらひとたまりもない。右折レーンもあるが、広めの路側帯で一旦停止してから横断するのが無難だと思う。

道は河口湖に突き当たり、さらに時計回りに湖畔を巡る。河口湖温泉は富士五湖最大の旅館街だけあって、車の出入り、散策する宿泊客が多い。「船津三差路」S からの渋滞の脇を進む際には特に注意が必要だ。ここから富士みち「都留文大入口」S までの 13^{キロ}は下りのみ、ついつい飛ばしたくなるが、路地からクルマが出て来てもいつでも避けられるだけ余裕をイメージして走る。都留 BP に入れば、15 分ほどで PC2 に到着。

【区間距離】 34.3^{キロ} 【所要時間】 1 時間 20 分 【平均時速】 25.7^{キロ}/時 【貯金】 30 分 (休憩後)

PC2 7-11 都留井倉店～ゴール

いろいろなブルベやサイクリングでおなじみのコンビニに着き、ほっとする。また、ここからなら時間も読める。最後の腹ごしらえとナイトランの準備をして、クローズ 30 分前にコース復帰。そういえば、さっき富士吉田で少し雨粒が当たったが、前方に見える入道雲が気になる。どうか、降られませんかように。

雛鶴峠の下りまでは残り陽があり、秋山からいよいよ夜間走行。後続のライトも前方を照らしてくれて走りやす

い。ソロライドもいいが、夜間の山間路はグループに利があるかな？PC ごとに再会しては先行していたキノコさんも合流して3名でゴールを目指す。#37 奥牧野からのアップダウンは最後の仕上げ？幸い天候も保っている、みんな頑張れそう。最後の上りを片付けた高台から相模湖プレジャーフォレストの観覧車が見えた。ゴールはもうすぐだ。3人いっしょにフィニッシュしよう！

【区間距離】36.1^{キロ} 【所要時間】1時間46分 【平均時速】20.4^{キロ}/時 【貯金】1時間06分（ゴール時刻で）

走行後の記（ほんとの蛇足）

ゴールのサンクスからスタート地点まではアップダウンのある10.7^{キロ}、さらに相模原市街地までは6、7^{キロ}あります。駐車場について自転車を仕舞いクルマに乗り込んだら、雨がポツリ、その後、稲妻と雷鳴がとどろく豪雨になりました。自走だったらと思うと、まさに「うちに帰るまでがブルベ」ですね。（なんと、遠路帰宅のキノコさんだけでなく、早々とゴールしたYoさんも雨にあわれたとか。いっぽう、コース・チェックに余念のなかったワタリさんは降られずという顛末を、後ほど伺いました）

以上